種の風第四十八号

目次

監修	観音	44
修	\Box	
・千葉公慈	— ※	
駒沢女子大学人	恋悲を生きる	
子人間総合学群教授	3	

大船観音	瑩山禅師と観音菩薩	道元禅師と観音菩薩26	三十三観音22	六観音・七観音
36	30	20	44	20

「自立」を促す児童養護施設 —— 円福寺愛育園	子どもたちのためにできること	特集特別企画
-------------------------	----------------	--------

38

佛海山大船観音寺

描かれた観音菩薩 特集関連企画・ 44

美術史家・明治学院大学文学部教授

仏徳山興聖寺 禅寺を訪ねる: 50

高祖道元禅師初開の道場





を見る

監修 千葉公慈 (駒)

一心にその名を称え、 心に念じたない

観音菩薩がそれを聞き、どんな苦 ときには姿を変え どこへでも赴いて行くという。

こうして「現世利益のほとけ」という印象が強い観音菩薩だ

が、

健康、長寿、立身 さまざまな願いをかけ

深い観音信仰を持っていたといわれる。

観音とは、どのような存在なのだろう

大船観音の胎内で祀られている千躰仏。木彫家・植草等雲(うえくさとううん)氏と その受講生および一般有志の方々が刻み、今も増え続けている

高祖道元禅師初開の道場

宇治川のほとり、 裏山は朝日山に並ぶ大吉山(仏徳山とも)。

仏徳山興聖寺は、観音導利興聖宝林禅寺、 仏徳山興聖宝林禅寺とも称され、宇水祖山、

さまざまな呼称を持つ興聖寺であるが、

仏徳山観音導利院興聖宝林禅寺精舎と呼ばれることもある。

当寺こそは、高祖道元禅師が宋からの帰国後初めて開いた

日本初の本格的な禅の修行道場であった。

多くの僧が集らも、 道元禅師が越前へ移ってのち、

衰退と廃絶を経験したが、移転と再興を果たし、

曹洞宗の専門僧堂として、

今も変わらぬ修行生活を送っている。



JR奈良線 宇治駅

所在地:京都府宇治市宇治山田27-1

電 話:0774-21-2040

H P:http://www.uji-koushouji.jp/ アクセス: 京阪電鉄宇治線「宇治」駅から徒歩約15分

早朝の僧堂。静けさの中で坐禅(暁天坐禅)が 行われる。左は法堂(本堂)

再 至 五 子